令和７年度 第１回定例(４月)教育委員会議　会議録

令和７年度第１回定例教育委員会議が、令和７年４月18日(金)午後２時00分に役場第５会議室に招集された。

議　事　日　程

第１ 開　会　　午後１時55分開会

第２ 教育長挨拶

第３ 令和６年度第11回議事録の承認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・次回会議にて

第４ 教育長（次長）活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第５　報告事項

報告１　令和７年度教職員一覧について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

報告２　令和７年度児童生徒数一覧について・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

報告３　令和７年度主任等の命課状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

報告４　令和７年度社会教育事業計画（案）（講座カレンダー）について・・・・・承認

報告５　公設塾「猿払村未来塾」について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第６ 審議事項

審議１　猿払村立中学校における部活動の地域移行推進計画（案）について・・・承認

第７　活動計画 令和７年４月19日(土)～令和７年５月22日(木)までについて　・・・ 承認

第８　協議事項

協議１　令和７年度猿払村教育委員学校訪問について・・・・・・・・・・・・・・・承認

協議２　第60回北海道市町村教育委員会研修会について・・・・・・・・・・・・・・承認

協議３　次回教育委員会議の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第９　その他

第10　閉　会

午後３時00分閉会

議事録署名委員　原本署名済

議事録作成職員　教育次長　阿部　孝好

第１回定例(４月)教育委員会議出席者名

〔出席委員〕	教育長	松浦隆史
	教育長職務代理者	桧物誠
	委員	榛澤弘章
	委員	近野由恵
〔欠席委員〕	なし	
〔出席職員〕	教育次長	阿部孝好
	教育次長補佐	長屋篤
	給食センター所長	鈴木淳司
	教育指導員	藤田淳

○阿部教育次長：皆さんお揃いになりましたので、定刻より若干早いですが、『令和７年度第１回猿払村教育委員会議』を開催させていただきます。最初に、４月１日に新たに着任された松浦教育長よりご挨拶いただきたいと思います。

○松浦教育長　：はい。松浦と申します。どうぞよろしくお願いいたします。一応挨拶を考えましたので、読ませていただきます。村の中ですけども、４月７日、午前中に小学校、午後に中学校の入学式が挙行されまして、令和７年度がスタートしたっていうような感じです。桧物委員には知来別小学校。榛澤委員には浜鬼志別小学校。浅茅野小学校、近野委員都合がつかなかったということで。

○近野委員　：そうですね。すみません。

○松浦教育長　：代わりに代理で阿部次長に行っていただいたと。それぞれ祝辞を届けていただきました。ありがとうございます。そして、４月の土曜日と日曜日なんですけれども、参観日ですとかＰＴＡ総会とかが予定されておりまして、着任した先生のお披露目の場になっているんじゃないかなっていうふうに思います。どの学校も、振替の休みを28日に設定しておりまして、連休にして、ゆっくりできるんじゃないかなっていうふうに思っております。私も着任しまして３週間でございますが、教育委員の皆さんにお会いするのは初めてなので少し自己紹介をさせていただきます。生まれたのが、札幌の中の島というところなんですけれども、その後、東川町、江別市大麻、留萌市、札幌市西区の八軒、倶知安町、札幌市西区の平和と、家族と一緒に転居転校して回りました。小学校は３つ、中学校は２つ、高校も２つ通っています。中学校と高校では、指定の制服が学校によって学ランであったり、当時ブレザーだったりと違ってですね、転校するたびに大変だったっていうことを覚えています。先日入学式行きましたけども、拓心中学校新１年生、制服が新しくなりまして、とても素敵だったなというふうに思います。職業の経歴なんですけれども、留萌市の留萌小学校、苫前町の古丹別小学校で教員をしておりました。その後、教育行政の仕事に入りまして、釧路教育局、オホーツク教育局、網走。北海道警察本部少年課への人事交流派遣。そして幼児教育推進センター、北海道立教育研究所、そして宗谷教育局と異動しまして、この度ご縁がありまして猿払村教育委員会でお世話になることなりました。まずは子供たちの顔と名前を早く覚えたいと思っておりますし、先生方の活躍もたくさん見せていただきたいなというふうに思っているところでございます。教育委員の皆様には、村内の学校や教育に関することを教えていただきながら業務を進めていきたいというふうに考えてござい

ますので、今後ともどうぞよろしくお願いしたいと思います。私の挨拶とさせていただきます。

○阿部教育次長：続いてなんですが、先月の定例教育委員会議の中で人事異動報告させていただいたんですけども、初めてなので、紹介とちょっと一言ずついただきたいと思います、鈴木も含めて。まず、教育次長補佐に新たになりました長屋です。

○長屋次長補佐：この度、4月1日、人事異動で産業課の方から教育委員会次長補佐として来ました。何分、教育行政初めてですので、皆さん何卒ご指導ご鞭をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

○教育委員一同：お願いします。

○阿部教育次長：はい。鈴木も職場が変わりましたのでお願いします。

○鈴木所長　　：1日から社会教育・スポーツ係を離れて給食センターということで、毎日給食はこういうふうに準備されて出来上がって学校に向かっていくんだなっていうのを見て、へぇと思いながら感心しています。で、行ってみて検食として給食を仕事として食べるんですけど、やはり美味しいなって思いました。学校訪問の時だとかで食べる機会があると思いますので、どうぞお楽しみにしていただければと思います。今後ともよろしくお願いします。

○教育委員一同　：お願いします。

○阿部教育次長　：はい。そして4月1日より前任の浅野孝一の勇退に伴い、新たに藤田淳さん。ご存じかと思いますが、教育指導員として着任いただきましたので、一言お願いします。

○藤田教育指導員：はい。どうも皆さんこんにちは。わずか1年で戻って参りました。これからの猿払にいる私だからできる、活躍をできればなと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○教育委員一同：よろしくお願いします。

○阿部教育次長：はい。それでは、次第に沿って進めさせていただきます。『令和6年度第11回議事録の承認』ですけれども、すいません。前回28日ということで、月末に行われてからちょっとまだ間もなくて、ようやく、議事録が先日できたばかりで皆さんにお届けできておりませんでしたので、委員の皆さんのご席に議事録を置かせてもらいましたので、お持ち帰りいただいて確認をいただきたいと思います。次回、今回の分を郵送して、そして次回の5月の定例教育委員会議で3月の議事録、そして4月の議事録の署名をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。桧物教育長職務代理者には総合教育会議の議事録の署名を後ほど、終了してからいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。続いて4番の『活動報告』です。いつも教育長から行っていただきましたが、今回初回ですので、私の方からさせていただきます。資料1番、ご覧ください。前回の教育委員会議終了後からの今日までの主な活動の報告をさせていただきます。3月31日、眞坂教育長の退任式ということで、交流センターにて全職員の前で退任の式を行ったところです。翌日、4月1日、資料1入ってないですか？

○桧物委員　　：入ってないですね。

○阿部教育次長：ないですか。申し訳ありません。それでは、ちょっと飛ばしまして、『報告事項』先に進めさせていただきます。こちらはカラーの資料があるかと思います。まず、資料2番、ご覧いただきたいと思います。『教職員一覧』についてです。今年度着任された方が、名前の後ろに色がついている方々が今年転入された先生ということで、鬼志別小学校教頭先生と一般の先生が3人、支援員が1名ということで、拓心中学校は教頭先生と一般の先生が2人と、知来別小学校校長先生、一般の先生が1名と、浜

鬼志別小学校は校長先生と一般の先生が1名と1名休職中の方がおります。浅茅野小学校は、教頭先生、そして休職中の方が1名いるという状況となっております。この中で、一般の先生はと養護教諭の方を含めて4人が新規採用ということで、かなり若い方が今回も中心の転入となっております。はい。以上が7年度の教職員の一覧ということでご確認をいただきたいと思います。続きまして、報告の2番です。『令和7年度児童生徒数一覧について』ということで、資料3番。A4縦の仕様になっております。1番左側が7年度ということで、今年度の在籍児童生徒数ということになります。これまでの、現在までの出生数を加味した推計ということになっておりますので、14年度の小学校の入学生は数字が入っておりませんので、令和7年度、今年に出生される方がここの数字にそれぞれの校区で人数が入っていくというところですけども、ご覧の通り、令和13年度の数字はほぼ転入、転出がなければ確定値ということになりますので、ご覧の通り、小学校の1番下段の左側ですね、第1学年へ令和13年度の入学児童数の8人という。全村内4校合わせて8人ということとなっておりますので、かなりコロナ禍での出生の数の減少の影響がまともに反映された形となっております。11年度も少ないんですけども、12年度にちょっと復活しますが、13年度にがくんと8にまで少ないのは多分私も聞いたことがないので、多分過去1番の出生数の少なさだったのではないかなと思っております。14年度はもう少し人数はいるというふうに聞いてはいるんですけども、このようになっているということで、今後の将来の見えている推計がこのようになっているということをご承知おきいただければと思います。続いて、報告の3番です。『令和7年度主任等の命課状況について』ということで、資料4番の資料となります。こちらは、各学校、先ほどの職員一覧をご覧いただきましたが、それぞれ主任と呼ばれる先生、学校の中心となられる先生方の一覧となっております。中堅の方が中心となろうかと思いますが、それぞれ学校でこの方たちが先生たちのリーダーとなって学校の授業、研修等が進められるということでご確認をいただきたいと思います。黄色の方が今年新たになられた方ということになっておりまして、それ以外の方については、昨年に引き続きということで、主任となられる方になります。続きまして、報告の4番『令和7年度社会教育事業計画（案）（講座カレンダー）について』ぜひご覧いただきたいと思います。本当は、社会教育計画、もう少したくさん資料、細かく書かれた資料があるんですが、こちらの方が委員の皆さんに分かりやすいかなということで、今回、カレンダーとして時系列で1枚にしたものをお配りさせていただきました。このようにですね、年間の社会教育事業・講座ということで計画をしているところです。それぞれ委員会議の中でも実施後の報告などもしていきたいと思いますが、また、開催の案内も随時させていただきますので、委員の皆さんもぜひご参加をできるものはいただければなということで考えているところです。この中で、例年大きく変わるところはないんですけども、また裏面をご覧いただきたいと思いますが、来年の事業になりますけども、教育委員会表彰式については、3月20日ということで、今まで11月だったものをこちらの時期にずらして実施をする予定としております。その他、11月の文化の事業であったり、小さな講座も今年も数多くできるだけやっていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。はい。続いて、報告の5番になります。『公設塾「猿払村未来塾」について』ということで、資料6番をご覧ください。これまで何度も公設塾の取り組みについてはこの教育委員会議の中でもお話させていただいておりますが、今年度スタート、今週、後ほどまた事業報告で

説明させていただきますが、新規塾生のオリエンテーションを行ったところです。2ページ目に書かれておりますが、定員50人でスタートしたんですけども、50名ということで、まず4月のスタートを切っております。申し込みが50人超えてしまいましたので、待機している方がいます。臨時の議会で予算を上げさせていただきたいと思っておりますので、さらに8人の追加を予定しているところです。資料の3ページ目になりますが、2枚目の方になります。今年から取り組む未来塾での不登校児童への学習支援ということで、こちらがその学校に説明した資料と、裏面がその該当する保護者に渡して活用いただきたいといった資料となっております。まだ今のところ、ぜひお願いしたいという相談は受けておりませんが、聞くところではもうすでに学校の方で不登校の状態になっている子どもがいるということで聞いておりますので、なんとかそのサポートにつなげていければなということで考えているところです。はい、4番の『活動報告』に戻ります。すいません、今お配りさせていただいた資料1番をご覧いただきたいと思います。3月31日、眞坂教育長の退任式ということで行ったところです。4月1日には、新規採用の辞令交付を行っております。この中で、松浦教育長の就任の挨拶ということでも職員に対して行ったところです。教育委員会の辞令交付もこの後、教育長室で実施をしたところです。4月2日には、浜頓別高校の校長先生と新しく着任された教頭先生がご挨拶に見えられたんですが、ちょうど4月8日が浜頓別高校の入学式だったんですけども、会議とぶつかった関係で出られませんでしたので、ここでメッセージをお渡ししたところです。4月3日には、先生方の新たに着任された方、異動された方の辞令交付を交流センターで実施したところです。終了後、臨時の校長会議、教頭会議ということで開催しまして、顔合わせということで実施をしております。4月7日ですが、先ほど教育長の挨拶にもありましたが、各小学校、そして昼から拓心中学校で入学式ということで実施されました。祝辞いただいた桧物教育長職務代理者、榛澤委員には、忙しい中ありがとうございました。お礼を申し上げます。はい。少し飛びまして4月10日です。校長会・教頭会・教育事務局合同会議ということで、この会場で、例年、校長先生・教頭先生、そして事務と私たち教育委員会で、年間の主に学校に関することを中心になりますが、年間の事務取扱いの確認ということで合同の会議を実施したところです。この会議終了後には校長会議を実施したところですが、教頭先生と事務の方にも来ていただいて、年間の予算事務、学校で配分している予算事務の執行の説明会なども行ったところです。翌日には、教育長が管内の教育長会議ということで出席をしております。その教育長会議の後は、宗谷管内の教育委員会連合会という連絡協議会ですね、教育長部会というところが開催されまして、その他関連する会議に出席しております。夜には新任の校長先生の歓迎会というところも行われましたので、合わせて出席がされているところです。14日月曜日ですが、今度、私ですが管内の教育委員会の次課長が招集された会議、そして次課長で構成しております情報交流の会議を行いましたので、こちらに出席させていただきました。この夜なんですけども、先ほど見ていただいた未来塾の新しく入る方々だけを対象としたオリエンテーションということで実施をしております。そして少し飛びまして、4月17日です。昨日、全国学力・学習状況調査ということで、小学校4校、中学校1校で実施がされて、報道もされておりましたが、事故等なく、対象とされている中学校3年生、そして小学校6年生の国語と算数と、そして理科ということで実施が無事終了しております。結果、また時間かかりますが、村内の結果についてもお知らせしていきた

いと思っております。そして、この夜ですが、未来塾の継続、昨年から入っている塾生のオリエンテーションということで、夜に実施をしております。今日、定例教育委員会議ということで、この間の活動報告とさせていただきます。はい。すいません。ちょっと資料後になってしまって大変申し訳ありませんでした。報告の関係で質問等ありましたらお受けしたいと思いますが、いかがでしょうか。

○桧物委員　　：はい。すいません。これは未来塾の関係なんですけども、この不登校や欠席がちの児童生徒への対応ということで、もし、ぜひこれに参加したいという生徒・児童があった場合。予算の関係、優先して措置してもらえる？予算がないからできませんっていうことはならないですよね？

○阿部教育次長：はい。基本的には先ほどちょっと予算の関係で保留している方がいるということをお話ししたんですけども、まず、通常の自ら希望して入る一般の塾生と言わせていただくと、そちらの方は教材買う関係もあるので50人。そして追加で今8人分の予算を補正させていただこうと思っているんですけども、一応、一定数、5人分ぐらいの別枠を実は予算を留保して持っております。そこで、不登校の子がぜひ受けたいということに関しては、その別枠としている部分で対応することとなっておりますので、ただ、教材も一応1人1つの教材が必要なので、その分の予算措置をしているんですけども、そちらの方は、なんて言うんですかね、その中でやり方でいくとなんとか、多分現状でいくと5人も超えることはないんじゃないかなと思っているんですけども、なんとかやりくりは可能かなというところなので、予算がなくてせっかく興味を示してくれた不登校で学校なかなか行けてないっていう子の支援ができないってことはないかなと思っています。

○桧物委員　　：わかりました。

○阿部教育次長：不登校でと状況聞いている部分、ちょっとお話させていただくと、小学校からずっと引き継いで中学校も行けてなかった子については卒業しています。中学3年生で昨年いたんですけども、卒業して通信の高校に通うということで聞いております。で、小学校で1名、中学校で1名の子が、適応指導教室、稚内にあるんですけども、そういった学校に行けない子供たちが通う場所があるんですけども、そちらに行きたいということで、2名実は今行っている状況です。今聞いているところでは中学校で1名、入学式も欠席された方がいるということで聞いております。その他、他のところでは欠席なくスタートしているということで聞いておりますので、完全に初回の、春の段階から不登校になってしまっているっていう子は引き続き小から中で1名ということで聞いております。

○阿部教育次長：よろしくお願いいたします。それでは『審議事項』移らせていただきます。6番になりますが、こちら、資料、大丈夫ですか、ありますかね。資料7番になります。『猿払村立中学校における部活動の地域移行推進計画（案）について』ということで、資料7番ご覧いただきたいと思います。これまで、もう数年前から部活動の地域移行を進めてくださいということで言われていた部分が、アンケート調査をしたり、説明会したりということで進めてはきたんですけども、具体的には何も、部活はそのまま今も実施をされているというところで、他の町では新しく中学生が加入できるクラブができましたというような報道もされて、だいぶ3年前から状況が一遍してきております。猿払村も具体の取り組みを進めなければならないということで、執行方針にも書かせていただきましたが、具体の取り組みの1つとして、3月の定例教育委員会議に検討会議を立ち上げますということで、会議の設置要項を審議いただいて決定いただいたところなんですが、それは5月以降にちょっと実施を考えていますけ

ども、実は明後日ですね、中学校でPTAの総会があるということで時間をちょっと設けてさせていただいて、こちらの地域移行推進計画案を案のまま説明をしたいということで考えています、ここで決定ではなくてですね、案をまず教育委員さんにも了承いただきたいということで今日のテーブルに挙げさせていただきましたが、このちょっと案の内容をちょっと見ていただきたいなと思うんですけども。1枚目は、はじめにというところで、ちょっと詳しく説明はしませんが、これまでの背景、猿払村だけではなく、文部科学省やスポーツ庁が言っている地域移行を進めるべき背景というところや部活動の位置付けということで、一般的なことを書かれておりますので、こちらは特に私がこう考えて作ったものではないので、まず背景、後ほどご覧いただければと思いますが一般的なことが書かれております。1枚めくっていただいて、部活動にかかる課題というところも、これも猿払村の独自の課題ではなく、もう一般論として言われている部活動、先生方の業務過多であったり、生徒数の大幅な減少というところで、この猿払村の中学校の生徒数の数字は村の独自の数字となっておりますが、このグラフを見ていただくとわかるとおり半減と。ピーク時からも半減しているという現状がこのグラフでご覧いただけるかと思います。部活動移行に関する考え方というところも、国の考え方がこう示されておりまして、3ページ目にも移行されますが、基本的には学校ではなくクラブ等で子どもたちの活動の場所、環境を整備していきましょうということが大きく書かれているところです。3ページ目の後段からになりますが、まず、国の方針ということで、地域移行を進め持続可能な活動環境を整備していく必要があるというところ、それに対して猿払村の方針というところですけども、まず「イ」のところは、ご覧のとおり健康保持や資質、能力の育成というところは、こちらも一般論ですが、先生方の働き方改革、持続可能なスポーツ等の環境構築というところも、これも一般的に言われているところですが、1枚めくっていただいて4ページ目になります。上からちょっと説明させていただきますが、6年度内に検討・協議を行うための会議体の設立の準備を進めというところで予算化し、そして会議の設置要項については作成させていただきましたので、令和7年度早々からの協議を開始できるまず準備はできたというところで考えています。で、この赤いところを生徒の保護者の前で説明をしていこうと思いますが、まず、猿払村の拓心中学校の生徒、中学生が現在の部活でしたり少年団で実施しているスポーツ等の活動を中学生になったらもう何もできなくなっちゃったということを、そうならないよう継続して実施できる体制や環境づくりを目指しというところで、その方法ですけども、少年団でしたり競技団体に協力を得ながら可能な種目からまず休みの日だけでも、可能であれば休日平日ともにということで地域移行を進めていきたいということで、既存の方々に協力を仰ぎながら地域移行を進めていきたいというまず基本的な考え方です。そして課題はかなり多くあります。1番今言われているのが活動時間、活動場所の確保。そして移動手段。今、部活動はみんなが一斉に始めて一斉に終わりますので、スクールバスでの対応ができていますけども、おそらく活動時間がバラバラになれば、帰りの足の確保というところが大きな課題になってくるかなと思っています。その辺をまず種目ごとに状況が違いますので、課題を挙げながらどうしていくかということをこの検討会議の中で考えていきたいと思っております。それを踏まえ、中学校で実施する部活動、やはり目標年次が必要というところで、今の学校長とも話をしたんですけども、令和9年度、今の1年生が3年生まではなんとか続けるが、ここをもって廃止できるのであればしていきま

しょうというのをまず基本的な目標として掲げていきましょうということです。今年から地域移行が進めば、来年度入学する中学生は最初からクラブに入りますだとかということで選択ができますけども、今の1年生は、その全く状況が決まっていない中で中学校部活動に加入する子がいるというところで行きますと、途中で部活がなくなってしまったということのないように卒業までは活動を保障していきましょうということを目標にすることを中学校の校長とも確認をしたところです。4 ページ目の中段から下になりますが、5年度、6年度の取り組みはご存じのとこかと思いますが、7年度における取り組みとしての検討部会の設立、開催というところ。まずこの推進計画、今お話いただいた内容について、令和9年度を目標にという部活動を廃止して地域クラブへの移行を進めていきましょうというところをこの会議の中で確認をして、(案)を完成版的なものとしていきたいということで考えております。一部種目の試行実施というところも、今年度からできるものは、クラブでの中体連参加も含めて可能なものから。9年度から、10年度から全てではなくできるものはもう開始していきましょうということでこの部会に諮りたいと思っております。8年度以降は7年度の活動を引き続き進め、9年度の目標に向かって進めていきたいということで考えているところです。はい。このような内容をまず推進計画ということで、教育委員会(案)ということを掲げて進めていきたいなというふうに考えております。ご意見ありましたらいかがでしょうか。実際にうまくいくのかどうかっていうところ、ほんとに始めてみないとわからない部分が多々あります。ただ、昨年度の説明会、10月に行った以後ですね、なんとか自分たちでできないだろうかっていう声も若干こう聞こえてきていますので、そんな自発的な動きを支援でしたり後押ししながら、やはり私たちがこう作って加入してくださいっていうと、誰が教えるんだ、ですとか、お金はどうするんだっていう様々な問題があるんですけども、やはり1番現実的なのは、今やっている方たち少年団で活動されている方たちに、まず中学生の活動を一緒に面倒見てもらえませんか、というところが1番の近道なのかなというところで考えたところですし、それ以外になかなか方法がないというところが現実かなと思っています。はい、そんなように考えたところです。了承していただけますか。

○委員一同　：はい。

○阿部教育次長：ありがとうございます。この先すごく重たいテーマかなと思っておりますので、引き続きまた色々と報告させていただきます。よろしくお願いいたします。続いて『活動計画」です。資料8番ご覧ください。こちらはありますかね。

○全員　：はい。

○阿部教育次長：はい、ありますね。当面の予定を提案させていただきます。明後日、先ほどお伝えした通り、拓心中学校 PTA 総会ということで、こちらに私、出席して先ほどのお話をさせていただこうと思っております。それから様々な会議が開催される予定となっております。5月8日に臨時村議会がありますので、こちらに先ほどの塾の追加の予算を計上したいということで、まだ財政の精査がありますので、報告になってしまうかと思いますが、このような予算を計上しましたということで次回ご報告させていただきたいと思っております。5月はそれぞれの学校で学校運営協議会ということで、地域の方を委員に交えた会議が開催される予定となっております。小学校は新しい委員さん、委員の改選の時期となっておりますので、今、選任の作業も学校と連携して行っているところです。そして、来月の定例教育委員会議の予定を5月22日ということで予定させ

ていただきたいと思っているところです。『協議事項』に移ります。協議の1番はこちら資料9番ご覧いただきたいと思いますが、毎年実施しております『学校訪問』の計画です。大きく変えてはおりません。6月、11月頃に学校訪問をそれぞれ行いたいと思っておりますので了承いただければ、また学校の方と時期を調整して委員さんにご案内させていただきたいと思っております。続いて、こちら資料ありませんが、時期がもう確定ということで、案内はまだ来ておりませんが『全道研修会』の関係です。7月17日ということで木曜日。例年の時期で今年もやりますということで確認が取れましたので、ぜひちょっと予定を組んでいただきたいと思っております。ホテルは大変ですので、もう予約はしておりますので。例年2泊していないんですが、今年もちょっと了承いただければ1泊2日で。会議が終了後、こちらに戻ってくる計画で考えさせていただきたいと思っております。また、ちょっともうこの時期参加できません、難しいです。ということであれば早めにお知らせいただければと思います。教育長と私と委員さん3人で出席するということで今のところ計画しておりますので、ぜひ予定の方よろしくお願いしたいと思います。『次回教育委員会議の開催について』は5月22日ということで、先月の年間の予定の通りにちょっと組ませていただきましたので、ちょっと近野さんが難しいということで今聞きましたので、お二方でもしちょっと厳しければ日程の変更考えたいと思いますので。大丈夫そうですか。

○榛澤委員　　：大丈夫です。

○桧物委員　　：はい。

○阿部教育次長：はい。じゃあ、一旦、とりあえず5月22日で設定させていただきたいと思います。全体を通して質疑等を受けたいと思いますが、いかがでしょうか。議題に関係しない部分でも結構ですが。よろしいでしょうか。一旦ちょっと締めましたら、互助会の関係の決算と予算の関係をお話しさせていただきたいと思いますので、特になければ終了させていただきます。お疲れ様でした。ありがとうございました。

○全員　　：ありがとうございました。

≪終了≫